

指定文化財等台帳（市指定文化財）

名称	ぜんぽうじ いちよう 善法寺の銀杏	員数	1 本		
分類（種別）	記念物（天然記念物）	指定番号	天 9		
指定等年月日	昭和55年12月26日	時代			
構造・形式等	樹高約25m、幹回り約 9 m				
概要	中仙地域長野地区にある善法寺に生育するイチョウである。善法寺は享禄元年（1528）菅沼生慶を祖として開基されているが、この銀杏はその時に植栽されたものと伝えられている。農家の人々は、秋にこのイチョウの葉が一晩ですべて落葉すれば翌年は豊作になると言い伝えがあることから、このイチョウを「作だめしの銀杏」と呼んでいる。				
所在地	大仙市長野字六日町 地内（中仙地域）			標柱関連情報	
所有者	善法寺			標柱の有無	あり なし
所有者の住所				材質	石柱 木柱
管理責任者					その他（ ）
管理責任者の住所				建立者	
備考				建立年月日	
				※ 詳しくは標柱台帳を参照のこと	